JICA 環境社会配慮助言委員会　第 183 回全体会合
2026 年 10 月 5 日（月）　14:00～17:00
JICA 本部　2 階 202 会議室及びオンライン
議事次第

1. 開会

2. WG スケジュール確認

3. ワーキンググループ会合報告および助言文書確定

（1）　カンボジア国灌漑・排水施設改良事業（協力準備調査（有償））スコーピング案（9 月 7 日（月）開催）

4. ガイドライン運用面の見直し

（1）　ガイドライン運用面の見直し WG 報告②不可分一体、派生的・二次的影響、累積的影響の解釈と要件（8 月 31 日（月）開催）

5. モニタリング結果の報告

（1）　モニタリング段階にある案件の進捗について

6. 今後の会合スケジュール確認他

・次回全体会合（第 184 回）：2026 年 11 月 6 日（金）14:00 から（於：JICA 本部及びオンライン）

7. 閉会

環境社会配慮ガイドライン　運用面の見直し
第 2 回ワーキンググループ結果

2026 年 8 月 31 日
国際協力機構審査部

不可分一体、派生的・二次的影響、累積的影響の解釈と要件について

1. 本テーマに関して、「環境社会配慮ガイドラインに関するよくある問答集（FAQ）」は作成しませんが、WG での議論を踏まえ以下のとおり JICA の運用方針を整理しました。

＜JICA の運用方針＞

A) 不可分一体の事業:

①定義（特に FAQ の記載のみでは判断しきれない事例）の整理や評価対象となる影響範囲の明確化

- ✓ 現行ガイドラインの下、FAQ において採用している不可分一体事業の考え方を引き続き用いる。また、運用に際しては他国際機関が使用している付帯施設（”Associated Facilities”） の定義も参照する。
- ✓ ただし、同一構造物等、運用上の制約を受ける場合など、個別事業計画のみでは判断がつかない場合は、計画、機能、構造等、事業影響を多面的な視点から「不可分一体」の定義に照らし評価する。
- ✓ 事業の機能が多面的、複数に跨る場合は、当該事業に直接かつ大きく関連しているか、同時期の実施が想定されるかといった要素も考慮の上検討を行う。

B) 派生的・二次的影響:

①定義（特に FAQ の記載のみでは判断しきれない事例）の整理や評価対象となる影響範囲の明確化

- ✓ 現行ガイドラインの下、FAQ において採用している派生的・二次的影響の考え方を引き続き用いる。
- ✓ JICA が協力を行う対象との因果関係が説明できる内容・範囲であることを前提とし、事業に起因するかという点を念頭に置く。計画されていないが予測可能な開発による影響や、生物多様性に与えるプロジェクトの間接的な影響等が該当するが、生物多様性の連続性等も考慮し、合理的な範囲で影響範囲を設定する。

②具体的な調査・予測・評価の方法論の確立

- ✓ 派生的・二次的影響は案件内容や地域特性、関係機関の責任・体制によってさまざまであり、確認すべき影響の範囲や調査・予測・評価の方法論は明確な基準はない。引き続き事例を積み上げ検証を行う。
- ✓ 引き続き個別事業において、プロジェクトとの因果関係が説明できる場合、合理的な範囲内で影響を確認する。

✓ 影響範囲が想定できる場合、リスクの大きさ、因果関係・予測可能性、ガイドラインのスコープに基づき JICA・相手国等の影響力に応じて評価深度と対応策を変える。

C) 累積的影響:

①定義（特に FAQ の記載のみでは判断しきれない事例）の整理や評価対象となる影響範囲の明確化

✓ 現行ガイドラインの下、FAQ において採用している累積的影響の考え方を引き続き用いる。

✓ IFC では累積的影響の事例として、①大気環境への排出ガスの累積的寄与、②複数の取水による流域の流量減少、③流域における土砂負荷量の増加、④河川流域における複数ダム開発等による魚類等の回遊経路や野生生物の移動経路の累積的阻害、⑤地域道路における交通量増加に伴う渋滞や交通事故の増加を挙げている。

✓ 上記の事例も参考に、潜在的な累積的影響は案件形成段階のなるべく早期で特定されるように留意する。また、科学的な懸念や影響を受ける地域社会からの懸念を考慮して影響を評価する。

②具体的な調査・予測・評価の方法論の確立

✓ 累積的影響は案件内容や地域特性によってさまざまであり、確認すべき影響の範囲や調査・予測・評価の方法論は明確な基準や要件はない。個別には軽微な影響であっても積み重なることで著しい影響となる恐れもあり、引き続き事例を積み上げ検証を行う。

✓ 引き続き個別事業において、プロジェクトとの因果関係が説明できる場合、合理的な範囲内で影響を確認する。

✓ 影響範囲が想定できる場合、リスクの大きさ、因果関係・予測可能性、JICA・相手国等の影響力に応じて評価深度と対応策を変える。

✓ 特に広域・重大な影響が想定される場合は、合理的な範囲で IFC 等が発行している Good Practice Handbook などを参考とする。

2. 第 2 回ワーキンググループにおける主要な提言

ワーキンググループ参加の各委員より、以下のような提言がなされました。

- **三概念（不可分一体の事業、派生的・二次的影響、累積的影響）の分類と関係の基本軸について**

✓ JICA の「不可分一体の事業」の定義と、他国際機関で用いられている”Associated Facilities”（付帯施設）の概念や定義との関係を改めて整理すべき。例えば、「不可

分一体」という用語が構造的な一体性を想起させ、国際機関の考え方との間で誤解や混乱を生じている可能性がある。

- ✓ 不可分一体の事業による影響、派生的・二次的影響、累積的影響は個別事業だけでは把握できないことが多いため、スコーピング段階から周辺事業や生態系全体を視野に入れる必要がある。こうした三概念の区別を具体例を示すことで、明確化することを推奨する。

- ✓ 現行ガイドラインにおいて使用されている「合理的と考えられる範囲内で」という用語をどのように解釈するか、事例を積み上げるべき。

- **三概念該当後の対応の明確化について**
  - ✓ 不可分一体の事業、派生的・二次的影響、累積的影響を案件形成のどの段階で検討・判断するのか、また判断に当たって考慮する要素を整理すべき。

  - ✓ 不可分一体の事業、派生的・二次的影響、累積的影響へ該当した場合、JICA 事業との因果関係の整理、環境・社会面における影響範囲の設定、環境アセスメント調査の一連の手順などを具体的事例ももとに示すべき。

  - ✓ 関連する JICA 事業の事例を確認し、これまでの経験や教訓を体系的に整理することで今後の案件形成や審査に活用すべき。

- **モニタリングの必要性とその限界について**
  - ✓ 特に派生的・二次的影響や累積的影響は、その影響の発生有無、時期、程度を事前に十分予測できない場合があるため、事前調査で把握しきれなかった影響や、当初予測と実際の影響との乖離を把握する手段としてモニタリングを位置づけるべき。

  - ✓ 不可分一体の事業、派生的・二次的影響、累積的影響に関連するモニタリングは、モニタリングの実施体制、役割分担、モニタリング実施期間をより明確にする必要がある。

  - ✓ 時間的・人的・予算的制約があるなかで事例を積み重ねながら、合理的な範囲において、モニタリング計画を見直す時期・条件、追加調査や追加対策を講じる基準、モニタリングを終了する判断基準を検討し、得られた結果を緩和策や事業計画の改善に反映する仕組みを設けることを検討する。

- **間接的な影響における正の影響について**
  - ✓ 派生的・二次的影響、累積的影響を考える際、負の影響と同様に正の影響を把握し、代替案検討等で評価することを推奨する。

以上

助言委員会（第183回全体会合）・モニタリング段階の報告

2026年10月
審査部
環境社会配慮監理課

赤字・下線＝今回アップデート　灰色塗りつぶし=現時点でモニタリング終了　影響なし＝用地取得・住民移転がなく、用地取得・住民移転に起因する社会影響がない。

No.	国	案件名	モニタリング結果公開合意の有無		事業進捗: コンサルタント調達手続き中、詳細設計中、用地取得開始済（建設工事開始前）、コントラクター調達手続き中、建設工事中、供用中、終了	**情報公開済みの最新のモニタリング結果**	
			環境・社会（RAPを除く）	RAP		**環境・社会（RAPを除く）**	**RAP**
1	ベトナム	南北高速道路建設事業（ベンルック－ロンタイン間）（Ⅰ）（Ⅱ）	○	○	建設工事中	2026年度第2四半期	2016年度第3四半期
2	エジプト	カイロ地下鉄四号線第一期整備事業（Ⅰ～Ⅳ）	○	×	建設工事中	2025年度第4四半期	-
3	フィリピン	中部ルソン接続高速道路建設事業	○	×	建設工事中	2024年度第3四半期	-
4	バングラデシュ	ダッカ都市交通整備事業(Ⅰ～Ⅴ)	×	×	建設工事中	-	-
5	インド	ムンバイメトロ3号線建設事業（第一期～第四期）	○	○	供用中	2025年度第3四半期	2025年度第3四半期
6	ミャンマー	ティラワ経済特別区（Class A区域）開発事業（出資）	○	×	供用中	2025年度第4四半期	-
7	バングラデシュ	マタバリ超々臨界圧石炭火力発電事業(Ⅰ～Ⅷ)	×	×	供用中	-	-
8	エルサルバドル	サンミゲル市バイパス建設事業（Ⅰ～Ⅱ）	○	×	供用中	2025年度第1四半期	-
9	フィリピン	洪水リスク管理事業（カガヤン・デ・オロ川）	○	×	供用中	2024年度第1四半期	-
10	カメルーン	バチェンガ－レナ間道路整備事業（第一期～第二期）	○	○	供用中	2025年度第1四半期	2025年度第1四半期
11	カンボジア	国道5号線改修事業中央区間（スレアマアム－バッタンバン間及びシソポン－ポイペト間）（第一期～第三期））	○	×	建設工事中	2026年度第1四半期	-
12	ウクライナ	ボルトニッチ下水処理場改修事業	○	影響なし	事業停止中	事業停止中	影響なし

No.	国	案件名	モニタリング結果公開合意の有無		事業進捗: コンサルタント調達手続き中、詳細設計中、用地取得開始済（建設工事開始前）、コントラクター調達手続き中、建設工事中、供用中、終了	**情報公開済みの最新のモニタリング結果**	
			環境・社会（RAPを除く）	RAP		**環境・社会（RAPを除く）**	**RAP**
13	フィリピン	ダバオ市バイパス建設事業（南・中央区間）（第一期～第三期）	○	○	建設工事中	2025年度第4四半期	2025年度第4四半期
14	フィリピン	南北通勤線鉄道事業（マロロス-ツツバン）（第一期～第二期）	○	○	建設工事中	2025年度第4四半期	2025年度第4四半期
15	タンザニア	ケニア・タンザニア連系送電線事業	×	×	供用中	-	-
16	インド	レンガリ灌漑事業（フェーズ2）	○	○	建設工事中	2026年度第1四半期	2026年度第1四半期
17	インド	アーメダバード・メトロ事業（第一期～第二期）	×	×	建設工事中	-	-
18	ケニア	オルカリアＶ地熱発電事業	○	×	終了	2021年度第2四半期	-
19	バングラデシュ	シラジガンジ高効率ガス火力発電事業	×	×	供用中	-	-
20	インド	北東州道路網連結性改善事業（フェーズ１）（第一期）	○	○	建設工事中	2025年度第1四半期	2024年度第1四半期
21	インド	ムンバイ湾横断道路建設事業（第一期～第三期）	○	○	終了	2025年度第4四半期	2024年度第1四半期
22	コスタリカ	グアナカステ地熱開発セクターローン（ボリンケンI）	○	×	建設工事中	2026年度第2四半期	-
23	ベトナム	ベンチェ省水管理事業	○	○	建設工事中	2023年度第2四半期	2023年度第2四半期
24	ミャンマー	ティラワ経済特別区（Zone B区域フェーズ1）開発事業（融資）	○	×	供用中	2025年度第4四半期	-
25	インド	グジャラート州アラン・ソシヤ地区シップリサイクル環境管理改善事業	○	×	コンサルタント調達手続き中	取付中	-
26	フィリピン	カビテ州産業地域洪水リスク管理事業（第一期～第二期）	○	○	建設工事中	2025年度第3四半期	2025年度第3四半期
27	インドネシア	パティンバン港開発事業（第一期～第三期）	○	○	建設工事中	2025年度第4四半期	2025年度第4四半期

No.	国	案件名	モニタリング結果公開合意の有無		事業進捗: コンサルタント調達手続き中、詳細設計中、用地取得開始済（建設工事開始前）、コントラクター調達手続き中、建設工事中、供用中、終了	**情報公開済みの最新のモニタリング結果**	
			環境・社会（RAPを除く）	RAP		**環境・社会（RAPを除く）**	**RAP**
28	フィリピン	幹線道路バイパス建設事業(Ⅲ)	×	×	供用中	-	-
29	フィリピン	マニラ首都圏地下鉄事業（フェーズ１）（第一期～第四期）	○	○	建設工事中	2025年度第4四半期	2025年度第4四半期
30	インド	北東州道路網連結性改善事業（フェーズ２）	○	○	建設工事中	2025年度第2四半期	2019年度第3四半期
31	バングラデシュ	ジャムナ鉄道専用橋建設事業（第一期～第二期）	×	影響なし	供用中	-	影響なし
32	インド	ムンバイ・アーメダバード間高速鉄道建設事業（第一期～第五期）	○	○	建設工事中	2025年度第3四半期	2025年度第３四半期
33	インド	北東州道路網連結性改善事業（フェーズ３）（第一期）	○	○	建設工事中	2026年度第1四半期	2026年度第1四半期
34	インド	トゥルガ揚水発電所建設事業（第一期）	×	×	コントラクター調達手続き中	-	-
35	ウガンダ	アタリ流域地域灌漑施設整備計画	○	○	建設工事中	2026年度第2四半期	2026年度第2四半期
36	インド	チェンナイ地下鉄建設事業（フェーズ２）（第一期）	○	○	建設工事中	2026年度第1四半期	2026年度第1四半期
37	インド	チェンナイ周辺環状道路建設事業（フェーズ１）	○	○	建設工事中	2025年度第4四半期	2025年度第4四半期
38	フィリピン	パッシグ・マリキナ川河川改修事業（フェーズIV）（第一期～第二期）	○	○	建設工事中	2025年度第3四半期	2025年度第3四半期
39	フィリピン	南北通勤鉄道延伸事業（第一期～第二期）	○	○	建設工事中	2025年度第4四半期	2025年度第4四半期
40	バングラデシュ	ダッカ都市交通整備事業1号線（Ⅰ～Ⅱ）	×	×	建設工事中	-	-
41	バングラデシュ	マタバリ港開発事業（第一期）	×	×	建設工事中	-	-
42	ケニア	モンバサゲートブリッジ建設事業（第一期）	○	○	詳細設計中	取付中	2025年度第3四半期

No.	国	案件名	モニタリング結果公開合意の有無		事業進捗: コンサルタント調達手続き中、詳細設計中、用地取得開始済（建設工事開始前）、コントラクター調達手続き中、建設工事中、供用中、終了	**情報公開済みの最新のモニタリング結果**	
			環境・社会（RAPを除く）	RAP		**環境・社会（RAPを除く）**	**RAP**
43	ウズベキスタン	ナボイ火力発電所近代化事業(フェーズ２)	○	○	建設工事中	2026年度第2四半期	2026年度第2四半期
44	ケニア	モンバサ経済特区開発事業	○	○	コントラクター調達手続き中	取付中	2026年度第2四半期
45	インド	北東州道路網連結性改善事業（フェーズ４）	○	○	建設工事中	2026年度第1四半期	2026年度第1四半期
46	エチオピア	エチオピア総合運輸プログラム（フェーズ１）におけるジンマ-チダ間及びソド-サウラ間道路改良事業（ジンマ-チダ間）	○	○	建設工事中	2025年度第4四半期	2025年度第4四半期
47	ブラジル	持続的な林産業支援事業	○	影響なし	供用中	2025年度第4四半期	影響なし
48	フィリピン	セブ－マクタン橋（第四橋）及び沿岸道路建設事業	○	○	コントラクター調達手続き中	取付中	取付中
49	バングラデシュ	ダッカ都市交通整備事業（5号線）（Ⅰ～Ⅱ）	×	×	建設工事中	-	-
50	インド	デリー高速輸送システム建設事業フェーズ４（第一期～第二期）	○	×	建設工事中	2025年度第3四半期	-
51	インド	北東州道路網連結性改善事業（フェーズ５）	○	○	建設工事中	2025年度第2四半期	2026年度第1四半期
52	インド	ベンガルール・メトロ建設事業（フェーズ２）	○	○	建設工事中	2025年度第3四半期	2025年度第3四半期
53	インド	北東州道路網連結性改善事業（フェーズ６）	○	○	コンサルタント調達手続き中	取付中	取付中
54	ウズベキスタン	ザラフシャン風力発電事業	×	×	供用中	-	-
55	ナイジェリア	ラゴス州及びオグン州送電網整備事業	○	○	用地取得開始済（建設工事開始前）	取付中	2025年度第2四半期
56	ラオス	モンスーン風力発電事業	○	○	供用中	2025年度第3四半期	2025年度第3四半期

No.	国	案件名	モニタリング結果公開合意の有無		事業進捗: コンサルタント調達手続き中、詳細設計中、用地取得開始済（建設工事開始前）、コントラクター調達手続き中、建設工事中、供用中、終了	**情報公開済みの最新のモニタリング結果**	
			環境・社会（RAPを除く）	RAP		**環境・社会（RAPを除く）**	**RAP**
57	インド	パトナ・メトロ建設事業（第一期）	○	○	コンサルタント調達手続き中	取付中	取付中
58	バングラデシュ	チョットグラム-コックスバザール幹線道路整備事業（第一期）	×	×	詳細設計中	-	-
59	インドネシア	パティンバン港アクセス有料道路建設事業	○	○	建設工事中	2025年度第4四半期	2025年度第4四半期
60	インド	チェンナイ周辺環状道路建設事業（フェーズ2）	○	○	コントラクター調達手続き中	取付中	取付中
61	インド	北東州道路網連結性改善事業（フェーズ７）	○	○	コンサルタント調達手続き中	取付中	取付中
62	フィリピン	ダルトンパス東代替道路建設事業（第一期）	○	○	詳細設計中	取付中	取付中
63	インドネシア	ジャカルタ首都圏都市高速鉄道東西線計画（フェーズ1）（第一期）	○	○	コントラクター調達手続き中	取付中	取付中
64	ウガンダ	カルマ橋架け替え計画	○	○	建設工事中	取付中	取付中
65	ブータン	水力発電開発事業	○	○	コンサルタント調達手続き中	取付中	取付中
66	バングラデシュ	ジョイデプール-イシュルディ間鉄道複線化事業（第一期）	○	×	詳細設計中	取付中	-
67	アンゴラ	南部地域における送電系統増強事業	○	○	コンサルタント調達手続き中	取付中	取付中
68	モロッコ	ガルブ平野南東地域農業用水整備事業	○	×	用地取得開始済（建設工事開始前）	取付中	-
69	南スーダン	ナイル架橋建設計画	○	○	供用中	2022年度第１四半期	2012年度第４四半期
70	インド	ベンガルール・メトロ建設事業（フェーズ３）（第一期）	○	○	用地取得開始済（建設工事開始前）	取付中	取付中
71	インド	ムンバイメトロ11号線建設事業（第一期）	○	○	用地取得開始済（建設工事開始前）	取付中	取付中